

野坂昭如 戦争童話集 焼跡の、お菓子の木 (2006)

メディア TV アニメ
ジャンル ドラマ 戦争
製作国 日本
時間 45分

【解説】

毎年の夏に制作されている、反戦をテーマとしたTVアニメスペシャルの第五弾。原作は『火垂るの墓』でも知られる作家・野坂昭如。いつも笑顔の太一少年は、日本の敗色が濃くなった戦時下においてたとえ家が空襲で焼けてしまっても、明るく過ごしていた。それでも空腹はつらいものだったが、病気がちな友人・春男から貰った一冊の本に彼は目を輝かせる。それは、一本生えているだけでお腹いっぱい食べられるパンの木について書かれているものだった。パンの木があるならお菓子の木もあるかも、と空想を膨らませる太一たちだったが、現実是非情だった。空襲により太一の家族は命を落とし、そして火の手は春男の家に迫りつつあり……。監督はやすみ哲夫、キャラクターデザインは大武正枝が担当した。

【クレジット】

監督	やすみ哲夫
アニメーション制作	シンエイ動画
演出	平井峰太郎
絵コンテ	やすみ哲夫
企画	梅沢道彦 加藤良雄
プロデューサー	太田賢司 山田俊秀
原作	野坂昭如 (作) 黒田征太郎 (画)
キャラクター	大武正枝
脚本	高橋ナツコ
作画監督	大武正枝
撮影監督	箭内光一
美術監督	西田稔 岩城万里子
色彩設計	今泉ひろみ
編集	岡安肇
音響監督	大熊昭
音楽	相良まさえ
効果	武藤晶子
声の出演	頓宮恭子 太一 日高のり子 春男 近藤玲子 剛 ゆきじ 善夫 松本さち 次郎 大前茜 美佐子

さとうあい	太一の母
堀絢子	太一の祖母
松井菜桜子	春男のママ
真山亜子	ドイツ人店主
後藤史彦	男